

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: みどり自然課
 担当名: 野生生物担当
 内線: 3152

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B29	野生生物保護事業費		一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	生物多様性保全推進事業費	
事業期間	昭和38年度～	根拠法令	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律			宣言項目		SDGsゴール
					分野施策	051247 生物多様性の保全		SDGsターゲット
1 事業概要			5 事業説明					
野生生物の生息数や生息地を適正なものとするため、生息状況等を調査するとともに、鳥獣保護管理事業計画に基づき、野生生物の適切な保護管理を図る。 (1) カワウ広域保護管理事業 △489千円 (2) オオタカ等保護促進事業 △15千円			(1) 事業内容 ア カワウ広域保護管理事業 関東カワウ広域協議会参加、県協議会開催、生息状況調査 1,855千円 → 1,366千円 イ オオタカ等保護促進事業 生息状況調査(県内179か所) 1,140千円 → 1,125千円 (2) 事業計画 ア カワウ広域保護管理事業 関東カワウ広域保護管理指針に基づき、毎年度調査及び協議会を実施 イ オオタカ等保護促進事業 オオタカ営巣地調査を実施 (3) 事業効果 ア カワウを絶滅させることなく、被害を減少させるために、隣接都県と連携した広域的な調査や対策を実施できる。 イ 県内で生息数の少ないオオタカ及びクマタカを、開発行為等から保護するための生息情報を得ることができる。 (4) 補正予算の概要 ア 委託料の契約差金の発生等に伴う減額 △433千円 イ 経費節減による減額 △71千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 林野行政費(細目) 鳥獣行政費 (細節) 鳥獣行政費 (積算内容) 鳥獣保護事業の実施等に関する事務								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.9人=8,550千円								
予算額			財源内訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△504						△504	2,491
現計額	2,995						2,995	